

都市公園に地縁団体の会館施設等の設置が可能であることを明確化することにより、住民による地域活動が活性化

～都市公園に設置できる施設(児童館、地縁団体の会館施設)の明確化～

地方に対する規制緩和

詳しくは提案募集方式データベース「28年」管理番号「80,278」で検索!

二次元コードからもアクセスできます



ポイント

都市公園に地縁団体の会館施設等の設置が可能であることを明確化することにより、住民による地域活動が活性化

(通知 公園施設として設置される児童館及び地縁団体の会館施設の取扱いについて(平成29年3月31日 国都公景第217号))



地域のコミュニティ活動拠点の不足を解消させるため、都市公園内に会館施設等が設置できるよう提案



取組の概要

- 八王子市では、町会自治会等地縁団体のコミュニティ活動拠点となる会館施設を設けるための用地確保が困難となっており、会館施設を所有していない地縁団体にとって、会議や打ち合わせができる場所(会館施設)がないことにより地縁団体の活動に支障をきたしていた。
- 具体的には、平成28年度時点で572団体のうち130団体が会館施設を所有しておらず、一部の地縁団体では民間の土地に会館施設を設置していたが、土地所有者の都合で立ち退きを迫られている団体もあった。
- このような事情から、複数の地縁団体から、地域内の都市公園内の敷地を会館施設用地として活用させてほしいとの要望があり、提案に至った。その結果、国土交通省より、都市公園内に会館施設等の設置が可能であることを明確化する通知が発出された。

取組の成果

- 国の通知を受け、一定の条件のもとで地縁団体が都市公園内に一定規模の会館施設を設置できるよう都市公園条例を改正。平成31年3月までに市内の2つの町会が、都市公園内に会館施設を設置した。
 - 今後、地縁団体のコミュニティ活動拠点となる会館施設の設置が可能になったことにより、
 - ・地域コミュニティの醸成
 - ・災害時における防災拠点の確保など、防災機能の強化
 - ・地域で子どもを育む環境の創出
 - ・公園アドプト^(※)の加入が促進され、公園管理の質が向上
 といった効果が得られると期待される。
- ※市と市民が協働事業として公園の維持活動を行う制度のこと。

関係者の熱い思いが提案につながりました

関係者の声
八王子市
市民活動推進部
協働推進課 課長
叶清氏



集会所用地の確保に困っている町会からの相談を受け、国への提案、市公園条例の改正・運用、集会施設整備に向けて、三つの所管部が連携し、町会とタッグを組んで公園内集会所の実現に取り組んできました。地域住民にとって悲願である、新たな拠点の確保に向けた町会長をはじめとした関係者の熱い思いが、実現の原動力になりました。

桜の名所である小門公園では、集会所の落成後、まもなく迎えた桜の季節には、満開の桜が落成を祝うように咲き誇っていました。

新しく設置された会館の様子



小門公園ホール(小門公園)



多世代が集う拠点として活用

町会と市のタッグで待望の地域拠点が完成しました

関係者の声

小門町町会
木住野 賢大 会長



以前の町内会館は老朽化が進み、取り壊さざるを得ない状況に。町会内には適地がなく、建設計画は中断。この間、近隣町会の会館をお借りしていました。町会内の公園も候補地に挙がりましたが、当初は制度の壁があり、実現は困難でした。市に相談し、対応を検討する中で、国への規制緩和の手続き、市の公園条例改正を経て、町会内の公園に集会所の建設が可能になりました。町会と市がともに取り組み完成に至ったホールは、待望の新たな拠点となりました。

地域コミュニティの輪が広がることを期待

関係者の声

会館施設利用者



サークルのメンバーで打ち合わせやイベントを行う場所が近隣になかったため、活動の場所を見つけるのに苦慮していました。公園内に集会所が建設されたと話を聞き、利用させていただくことで、無事に交流会を開催することができました。地域交流の場が増えたことにより、より一層コミュニティの輪が広がっていくことを期待しています。



散田公園集会所(散田公園)



落成式の様子

町会活動の拠点、住民が楽しく集う場として活用したい

関係者の声

散田本町町会
後藤 雅美 会長



これまで使用していた旧会館は、築年数50年を経過し老朽化が進んでいました。この間、会員数も増加して手狭になったことから、集会所の建設に向けて会館建設準備委員会を設立し、長年に渡り検討を重ねてきました。建設準備から完成に至るまでの間、会館建設準備委員会の委員長をはじめとする委員の皆様には、色々なご労苦があったことと思います。散田公園集会所を町会活動の拠点として会員の皆様が楽しく集う場として、大いに活用していただきたいと思います。

利用者から喜んでいただいている

関係者の声

散田本町町会
会館建設
準備委員会
永井 勇 委員長



町会の長年の念願でありました集会所の建設がハ王子市のご支援、ご協力により散田公園の一部を借地として建設することができました。集会所が広くなったことで、定例総会開催もできるようになり、各分野で活発な活動ができるようになりました。近隣町会の利用者も多くなり、地域のコミュニティの醸成や、世代間の交流の場としても大いに活用の場を広げております。また、公園アドプトにより、公園の清掃も定期的に行うことで、安全安心な公園として利用者から喜んでいただいている。